

(株)藤丸 藤丸百貨店

(帯広市)

百貨店のLED等高効率照明改修による節電

取組の概要

- ほぼすべての売場の照明設備（約6,000台）について、蛍光灯や水銀灯からLEDやHf型蛍光灯等高効率照明に更新し、照明の電力使用量を半減。
- 食料品売場では、色味の良いLEDを導入するなど、商品の見え方にも配慮したことで、あかりの質を維持しながら節電に成功。
- 節電効果により使用最大電力が2割削減し、電力基本料金も引き下げ。
- 補助金（建築物節電改修支援事業）の活用と電力基本料金引き下げにより、4～5年での償却を見込む。

■高効率照明の導入

- ①直管形蛍光灯からHf型蛍光灯に更新
売場の天井照明などの直管形蛍光灯の安定器や器具をHf型蛍光灯に更新。
- ②小型水銀灯からLEDに更新
催事場などのスポット照明として使われる小型水銀灯をLED投光器に更新。
- ③ハロゲンランプなどをLEDに更新
生鮮食品や衣料品の売場などのスポット照明として使用されるハロゲンランプ、レフ形・ミニクリプトン電球をLEDに更新。



▲1900年創業の藤丸百貨店



▲直管形のHf型蛍光灯(右)とLED電球(左)を組み合わせた天井照明



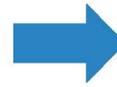
▲生鮮食品や衣料品の売場にハロゲン型LED電球を使用。商品の見え方を意識して、色味の良い製品を選定



■更新の一例（催事場などのスポット照明）



▲小型水銀灯（200W）



▲LED投光器（60W）

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 9,000 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算k)	電力使用量 (千kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	940.4	3,656	2,261
取組後	775.5	3,015	1,775
削減率	17.5%	17.5%	21.5%

※エネルギー使用量と電力使用量は、平成23年と平成24年の7～12月の比較。エネルギー使用量は、電力使用量のみ原油換算したもの。

企業概要

(株)藤丸 藤丸百貨店



- 所在地：帯広市西2条南8丁目1番地
- 代表者：代表取締役 藤本 長章
- 業種：小売業（百貨店）
- 問い合わせ先：経理部 見子（けんこ）
- 電話番号：0155-24-2101
- URL：<http://www.fujimaru.co.jp/index.html>

取組をサポートした事業者

【企画】



北海道ECOネットワーク

- 所在地：札幌市中央区南1条西7丁目18番4南1西7北ビル4F
- 活動内容：ECO商品・環境商品の提案・導入・運用
- 問い合わせ先：011-211-5699

【設計・施工】

サンエス電気通信株式会社 札幌支店

- 所在地：札幌市東区北46条東19丁目1番1号
- 活動内容：各種LED照明、パワーブレーカーシステム、冷暖房環境向上システムほか、電気設備工事、新エネルギー事業
- 問い合わせ先：011-787-2821